

新型コロナウイルス感染防止集中対策期間中の私立高等学校における オンライン授業の実施状況等について

令和3年6月10日
学 事 課

1 趣 旨

5月14日の「緊急事態宣言」発出に伴い、県内私立高等学校に対して要請したオンライン授業の実施について、対応状況を報告する。

2 概要

(1) 調査対象

県内私立高等学校（全日制） 35校

(2) 調査期間

5月28日～6月2日

(3) 調査結果

要請期間（5/11～6/1）において、約8割の学校がオンライン授業を実施

項 目	学校数計 (35校)	広島市内 (18校)	広島市以外 (17校)
オンライン授業を実施した学校	27	16	11
うち同時双方向通信により実施した学校	24	14	10

【各学校の取組】

- ・双方向授業を行えるよう、急遽、教員研修会を実施
- ・授業だけでなく、オンラインで保護者向けの修学旅行説明会や懇談会を実施
- ・教職員が半日自宅勤務できる体制をつくり、通勤の密や職員室等の密の緩和

(4) 実施校の課題

- 授業進度の遅れや生徒の学力定着度への影響が懸念される。
- 生徒の精神的なケアが困難である。
- 家庭の通信環境等が整っていない生徒の把握やそれに対する対応、授業準備等で、学校や教職員に負担がかかる。